

令和2年度第2回札幌市学校給食運営委員会 議事録

I 開催日時

令和3年1月25日（月）9:00～11:00

II 開催場所

札幌市教育委員会 6階A・B会議室

III 出席者

1 委員 12名

| | |
|-----------------|-----------------|
| 附田委員長、池田委員、宮越委員 | （札幌市小学校長会3名） |
| 三浦委員 | （札幌市中学校長会1名） |
| 千葉委員、運上委員、松宮委員 | （札幌市学校給食栄養士会3名） |
| 中野委員、井手委員、阿部委員 | （札幌市PTA協議会3名） |
| 油屋委員 | （札幌市学校給食会1名） |
| 百々瀬委員 | （学識経験者1名） |

2 事務局 6名

泉栄養指導担当課長、羽田給食係長、
竹腰栄養指導担当係長、鴛海栄養指導担当係長
高木栄養指導担当係員、吉田給食係員

3 傍聴者 報道機関記者 1名

IV 欠席者

相馬委員、高橋委員、村形委員

V 開会

- 今年度最初の出席となった委員より自己紹介。
- 委員長より、議事1について公開とし、議事2以降については非公開とすることを確認。

VI 議事等

1 学校給食における食器のあり方について

【委員長から】

- 第1回委員会で、事務局から食器のあり方についての答申書の内容と今後のスケジュールについての説明があったが、その後の状況等で説明事項があれば事務局から願います。

【事務局からの説明】

- 追加の資料等は用意していないが、前回の説明の通り今月中には食器の納入業者が決まる予定。
- 今後、試行校の決定、学校説明会、来年度より試行となるが、今後は当運営委員会からの答申内容を踏まえたうえで、より現場に近い関係者と意見交換をしながら進めていくことになる。適宜、当委員会へも情報提供を行いたい。

【委員長から】

- 事務局から説明のあった今後の進め方について、意見・質問があれば願いたい。

【質疑応答】

特になし

2 令和3年度学校給食費の算定について

【委員長から】

- ここから会議を非公開とする。

[傍聴者は退席]

- 前回の委員会で、基準回数については、本日を含め、今後の委員会で各団体の意見の集約状況を確認し、議論を尽くすこととなった。議論する際に使用する資料について事務局に検討をお願いしていたが、この点について説明を願います

【事務局からの説明】

- 資料について早急に検討すると説明したが、本日の提案となりお詫びする。資料は2のとおりとなり、要約したものを検討したが、昨年度とほぼ同じ内容のものとなっている。
- 事務局から提案させていただきたいのだが、給食費の算定は年間基準回数だけではなく、食材、一食単価の審議もあるため、まずは一食単価について審議いただき、その後、年間基準回数について審議を行う順番で委員会を進めさせていただきたい。

【委員長から】

- 事務局から各団体が議論する際に使用する資料が提示されたが、この資料によらずとも、各団体が話題になったことについては、後ほど意見を傾聴することとし、まずは一食単価について議論し、その後、回数について議論を深めていく形でよろしいでしょうか。

【質疑応答】

| | |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員 | 資料2についてだが、内容が昨年度とほぼ変わっておらず、この資料を昨年度提示したが、これだけでは分からないと思う。先週、区の校長会でもこの資料を提示してみたが、何が不公平なのかが分からない。今までどおりでよいとなるのはほぼ間違いない。基準回数に問題がなければ良いのだが、あるとしたら、これだけで不公平感について分かっていたくのは無理ではないかというのが率直な感想。もう少し詳細な資料が無ければ議論は深まらないと思う。 |
| 委員 | この資料では、分かりにくいとの意見が一部あった。文言を確認させていただいたら、保護者にとっての公平感、不公平感に限定されているように感じる。もう少し、多方面から見た公平感、不公平感を盛り込むと分かりやすくなるのではないか。 |
| 事務局 | いただいた内容について改めて検討したい。また、保護者目線からの公平感、不公平感との話があったが、それぞれの立場からの公平感、不公平感ということについて、いろいろご教示いただきたい。個別に連絡させていただきたいと思うので、アイデア等についてもご助言いただきたい。 |
| 委員 | 稚拙なものだが、自分が考える不公平感の資料を作成した。本委員会で配布することは可能か。 |
| 事務局 | 一旦、内容を確認させていただいたうえで配布する。(その後、各委員へ配布) |
| 委員 | よろしければ、先に単価の話を進めていただいて、この資料については後ほど時間をいただければと思う。 |
| 委員長 | これは、年間基準回数なのか実回数なのかの不公平感に係る資料となりますので、後段の掛ける数のほうに関係するものになります。この資料については少し吟味いただき、掛けられる数のほうの議論を予定どおり進めます。 |

<主食単価について【想定値】>

【事務局からの説明】

- 学校給食費は、米、パン、麺などの主食、牛乳、そして、おかずである副食の3種類の価格から一食単価を算出したしまして、その一食単価と給食の年間基準実施回数により年額を算出している。
- 主食単価については、現時点では根拠となる食材費等の数値が未確定であるため、想定値となる。なお、牛乳単価と副食単価については、本日お示しする数値が確定値となる。
- 札幌市では、自校炊飯、委託炊飯、パン、麺の4種類の主食を提供している。自校炊飯とは学校で炊飯したご飯のことであり、主に味つきご飯の提供となる。委託炊飯とは、委託業者の施設にて炊飯し、学校へ配送されたご飯のことであり、白飯の提供となる。
- 自校炊飯は、原料となる胚芽精米から算出しているが、単価は今年度の積算とほぼ同額となる見込み。
- 委託炊飯についても、小学校、中学校ともに若干の値動きはございますが、今年度の積算単価とほぼ同額の見込み。
- パンは、13種類のパンの単価と各パンの使用割合に基づき平均単価を算出している。原料代等が値上がりしており、単価は若干の値上がりの見込み。
- 麺は、計4種類の麺の価格と使用割合から算出しております。原材料等が値下がりしており、麺の単価は小学校、中学校ともに値下げとなる見込み。
- 主食の割合は、週5日のうち、自校炊飯、パン、麺を1回、委託炊飯を2回としている。
- 米印にあるが、学校給食法に基づく国の学校給食摂取基準を基に、札幌市の学校給食摂取基準と学校給食における食品構成を定めており、食品構成において主食の割合は、米飯を週3回、パンを1回、麺を1回と定めている。
- 令和2年度の主食単価（想定値）は現行と比べ、小学校（中学年）で0.18円の値上がり、中学校で0.1円の値上がりという積算結果となっている。

【質疑応答】

| | |
|----|--------------------------------------------------------------------------------|
| 委員 | 数値についてだが、委託炊飯の中学校の金額について、ほかは若干の値上がりとなっているが、中学校だけマイナスになっているのは何か理由があるか教えていただきたい。 |
|----|--------------------------------------------------------------------------------|

| | |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局 | 委託炊飯の金額については、北海道給食会から金額が提示されている。申し訳ないが、中学校の部分についてだけマイナスになっている理由については、確認できていない。 |
| 委員 | ご飯の単価が違うというのはなかなか難しいところだと思う。炊飯する手間や同じバットで入ってくるかは分からないが、そもそもなぜこれが違うかが難しくて分かりづらいと思う。 |
| 事務局 | 普通の原材料ならば、100グラム当たりの単価に必要量を掛けていけば試算できるが、委託米飯の価格は業者が規格ごとに細かい内訳で設定していると思われる。 委託業者の価格設定が、肉やお魚など、通常の食材とは違っていると思われる。 |
| 委員 | 発注の問題は、後の基準回数でも出てくると思いますので、今はこれで結構です。ありがとうございました。 |

<牛乳単価について>

【事務局からの説明】

- 牛乳単価は確定値となる。
- 令和3年度における牛乳の保護者負担額の決定は、例年3月以降になる見込みであることから、令和3年度の牛乳単価は令和元年度の単価である44.53円（税抜）としている。
- 令和3年度の牛乳単価は、現行単価から0.39円の値上がりとなっている。

【質疑応答】

特になし

<副食単価について>

【事務局からの説明】

- 副食単価は確定値となる。
- 副食に使用する野菜、果物、食肉、加工食品、調味料などを札幌市学校給食会から調達しており、半年又は1年ごとに価格が決定される物資、月ごとに価格が決定される物資、週ごとに価格が決定される物資の三つに分類される。
- 札幌市学校給食会取扱い物資の価格動向について
 - ・ 半年又は1年ごとに価格が決定される物資には魚介類、加工品、調味料

等がある。

- ・ 月ごとに価格が決定される物資としては、鶏卵、肉類がある。鶏卵についての積算価格は、近年の価格動向を反映させるため、過去3年間の平均価格から積算している。多少の変動はあるものの安定して推移している。肉類については、令和2年度は牛肉・豚肉・鶏肉いずれも緩やかな値上がり傾向にある。
- ・ 週ごとに価格が決定される物資としては、青果物がある。天候などの影響による価格変動を生じやすいため、過去5年間の平均価格から積算している。ピーマン、ナガネギ、ニンジン、ジャガイモ、キャベツが値上がり傾向、コマツナ、キュウリ、タマネギは値下がり傾向、大根はほぼ横ばいとなっている。
- ・ 果物も天候等の影響があり、価格に変動があります。令和2年度は、リンゴ、普通ミカンが値上がり、イヨカン、ハッサクは横ばいとなっている。

○ 副食積算の考え方

- ・ 積算価格については、札幌市学校給食会の半年、または1年契約の物資であり、令和2年度及び令和3年度の契約価格から積算している。
- ・ 副食に加味する要件として、生涯を通じて健康な生活を送ることができるよう、取組みのひとつとして、各学校の教育計画に基づき、バイキング形式の選択給食を行っている。数種類の料理から選択するため、実際の人数より多く用意する必要がある。このため、副食費の2割程度を上乗せし、実施回数を年間1回として計算した金額をバイキング加算としている。
- ・ 食中毒及びその疑いが発生した場合に、原因を究明するため学校給食衛生管理基準において、原材料、加工食品及び調理済み食品を食品ごとに50グラずつ保存することになる。保存食に要する経費としまして、主食、牛乳、副食のうち、個数単位で提供する食品を多く含む食品群、魚介類、小魚類、乳類、加工品について、記載している計算式により算出している。
- ・ 高学年は、ハンバーグなどの加工品やシシャモやサンマの切り身など、一部献立についての使用量は低学年、中学年より多いことから、その上乗せ額を年間差額とし、低・中・高学年で3等分し、年間基準実施回数の平均で割り出しています。これを魚介類、小魚類、加工品に加算しています。加算額については、高学年だけではなく、低学年、中学年の副食の一食単価にも反映している。

○ 副食積算価格

- ・ 税抜きで、小学校は153.54円となり、現行から2.12円の値上がり、中

学校は 197.37 円となり、2.48 円の値上がりとなる。

【質疑応答】

| | |
|-----|-----------------------------------------------------|
| 委員長 | 膨大な資料で積算されている。バイキング加算などは初めて知った。詳細に積算されていることが十分に伝わる。 |
| 委員 | 令和3年度の給食一食単価は3円弱上がるということになるのか。 |
| 事務局 | 一食単価については、この後の説明となる。 |

<一食単価について【想定値】>

【事務局からの説明】

- 一食単価は、主食、牛乳、副食の各単価を合計して決定している。主食単価が想定値のため、一食単価も想定値となる。
- 小学校は、低学年、中学年、高学年に分けて算出し、中学校は全学年で同じ単価を使用する。
- 主食単価は麺が値下げの見込みだが、米、パンは横ばいか若干の値上げ、牛乳単価、副食単価も値上がりとなる見込みから、一食単価もすべての学年で値上がりの見込み。具体的には、小学校低学年では 269.49 円から 272.46 円となり 2.97 円の値上がり、小学校中学年では 274.13 円から 277.03 円となり 2.90 円の値上がり、小学校高学年では 277.81 円から 280.68 円となり 2.87 円の値上がり、中学校では 328.49 円から 331.68 円となり 3.19 円の値上がりとなる。

【質疑応答】

| | |
|-----|--------------------------------------------------------------|
| 委員 | 小学校と中学校の一食単価が3円近く値上がりするという事か。これは給食費が3円値上がりするという事になるのか。 |
| 事務局 | 3円で確定ということではなく、計算の結果、3円上がるが、この3円を値上げするかについて当運営委員会で審議することになる。 |
| 委員長 | 給食費の算定については、これから審議することになる。 |

<年間基準実施回数について【想定値】>

【事務局からの説明】

- 令和3年度の年間基準実施回数について
例年、当該年度の各学校の給食実施回数を調査し、その集計結果をもとに検討を行っているが、今年度は新型コロナウイルス感染症による一斉臨時休

業があったため、本来の年間基準回数と乖離が大きく検討材料にはできない。令和3年度の給食実施回数についても調査を行っており、現在集計中。資料では現行の年間基準回数を維持する内容としている。参考までに現時点での最高回数をお知らせするが、調査結果を踏まえた数値は次回の運営委員会でお示しする。

【委員長から】

- 令和3年度以降の学校給食費における年間基準実施回数のあり方について審議したい。最終的に年間給食費についての審議となるので、先に想定値の一食単価と年間基準実施回数案と実際の実施回数の最大値から算出した給食費の積算について説明いただき、その後で年間基準回数について審議したい。

<令和3年度の学校給食費について【想定値】>

【事務局からの説明】

- 主食単価と年間基準実施回数が想定値のため、提示する令和3年度の学校給食費についても想定値となる。
- 給食費年額
 - ・ 給食費の積算は、一食単価×年間基準実施回数で算定するが、学校経理事務の効率化等の観点から、単位を50円単位とし、10の位を50円単位で切り捨てて年額を算定している。小学3年生であれば一食単価277.03円×年間基準実施回数197回で、54,574円となるが、50円単位に直すと、54,550円となる。
 - ・ 年間基準回数は学年ごとに異なるので、一食単価が同じでも各学年で年額に違いが出る。小学校、中学校共に550円から650円の増加となる。
- 給食費月額
 - ・ 学校経理事務の効率化等の観点から、4月から翌年2月までの11か月は同額とし、残額を3月分としている。中学3年生については、3月分は徴収せず、その分を2月分に上乗せしている。
 - ・ 4月から翌年2月までの月額は、小学校では全学年で50円の増加で4,600円、中学校でも全学年で50円の増加で5,300円という積算結果となっている。
- 過去の推移
 - ・ 平成20年度以降、月額100円～350円の値上げを実施しており、50円の値上げは実施していない。

- ・ 令和2年度は給食実施回数の見直し、食材費の値上げから小学校で月額200円、中学校で月額250円値上げしている。
- ・ 次に実際の最大実施回数で算出すると、小学校3年生は204回であり、一食単価を乗じ、50円単位に直すと56,500円。中学校では最大実施回数が201回とし、同様の試算で66,650円となる。小学校は2,500円、中学校は3,950円の増加となる。4月から2月の月額を計算すると小学校で300円増加の4,850円、中学校では350円増加の5,600円となる。
 なお、次ページに参考として、今年度の学校給食費の積算結果と各都市の今年度の学校給食費を記載している。

【委員長から】

- 年間基準実施回数案とした場合は、近年、50円の値上げはしておらず、実際の実施回数案の場合は、学校によっては連続して値上げする状況となってしまうが、委員の意見をお願いしたい。

【質疑応答】

| | |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員 | 値上げはしないということになるのか。 |
| 委員長 | 据え置くか据え置かないかを含めて議論いただきたい。 |
| 委員 | 物価が3円くらい上がるということは、1人あたり600円上がるという説明だったが、物価が上がっているが、給食費を上げない理由はあるのか。 |
| 事務局 | 計算した価格は50円値上げとなったが、近年は50円単位の給食費の値上げはしていないところであり、事務局でも全国的な物価状況を確認したが、消費者物価指数については全体的にやや値上がり傾向という状況。数年前に野菜等が非常に高騰した状況ではない。 新型コロナウイルス感染症による雇用情勢等も踏まえて検討の材料になる。 |
| 委員 | 学校の規模にもよるが、食材費が3円上げると1人200回として600円上がる。1学年が100人いる小学校で35万円くらい違ってくる。そのくらい食材費が値上がっても大丈夫なのかと考えてしまう。 |
| 委員 | 食材費が値上がったら、その分の給食費を値上げしていただきたいのが本音である。給食回数についても基準回数を回数とするのがどうなのかというのが本音である。 給食回数のプラス・マイナス3の真ん中の数字で決めると |

| | |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <p>いうルールにも厳しいところがある。基準回数よりも2、3回多いところでも、給食費の運営は厳しい。今年度は新型コロナウイルス感染症による給食費の返金があり、金銭的に苦しい学校が多い。また、行事等の中止により給食回数が増えたことによる調整等で苦勞している。増えた給食回数分を追加徴収するというのではなく、回数を見直すなど、来年度以降に向けて配慮していただきたい。</p> |
| 委員 | <p>予算を上げなかった場合、現場が大変になる。各学校で回数が異なるということだが、回数が多くて予算が厳しくなった場合、どのような解決方法があるのか。</p> |
| 委員 | <p>栄養価を満たさなければならない前提なので、野菜の量を減らすのではなく、生野菜を冷凍野菜に変えるなど価格が安くて栄養価が取れるものを利用する。また、委託米飯では単価が高くなるため自校炊飯にする。ただ、工程が増えるので調理員には負担がかかる。苦慮して献立作成している。</p> |
| 委員 | <p>給食費の決定については、単価の問題と回数の問題があるという話があった。単価を3円上げなくて大丈夫なのか、1円なら大丈夫なのか、5円なら駄目なのかが実際問題として良く分からない。</p> <p>基準回数について先に配布した資料で基準回数でできている学校を出してみた。小学校のほとんどが基準回数でできていない。他市では給食が1回増えるとお弁当で対応している市もあるそうだ。</p> <p>基準回数を守れる、守れない、守らないのが悪いという事を言うつもりは一切なく、各学校の事情には様々な状況がある。学校によって状況が違うので回数の違いがあるのも当たり前。基準回数と給食費の単価の値上げは別問題だと考えている。</p> |
| 委員長 | <p>ありがとうございました。</p> <p>他の団体から何か意見はございませんか。一食単価について、値上げか据え置きか、基準回数との絡みで全体的なバランスを吟味すべきなど、何か話し合われたことがあればお聞かせください。</p> |
| 委員 | <p>前回から期間があまりなく、議論までは行っていないが、アンケート形式で意見を取りまとめたので、そこだけをお伝</p> |

| | |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <p>えしたい。単価については質問しなかったので、私見では値上げは止む無しと思う。</p> <p>基準回数については、メリットよりデメリットの意見が多かった。基準回数を決めないことによって、さらに回数の幅が広がるのではないかと、親子給食の親子も含めて差が出てくるだろう、関係する職員の負担増になるのではないかなど。</p> <p>回数を決めないで、数年後に独自の学校経営を含めるとやりやすいのではないかとこの意見もあった。それも確かにあるが、それぞれの学校の給食回数が極端に差が出てしまい、教育課程などで隣の学校との回数が10回も20回も違ってくるのではこの意見もあった。基準回数を決めた方が良いとの意見が多かった。</p> <p>食べた分だけ支払うようにしなければ説明がつかないのではないかと、これからの時代は、そうではないかとこの意見もあったが、その場合でも目安はあった方が良いとの意見が出てきた。</p> |
| 委員 | <p>前回の会議後に集まれていないため、団体としての話はできないが、今週末週に役員会、理事会があるので議題として上げたい。</p> <p>以前から思っていたが、毎年、物価が上がっていくと思うが、給食費の算定では100円単位の値上げが雰囲気では決まっているような気がする。去年、200円、250円値上げしたが、200円は結構大きい。例年上がっていく物価に対応して、ちょっとずつでも上がっていく理由が理解できれば、そうした方が納得できる。ただ、学校の事務の関係では去年より10円、20円上がったということになれば計算するうえでは大変難しいと思う。100円単位の値上がりを目安にしているのだろうか。</p> |
| 委員長 | <p>各団体で話題となったことと照らして、全体についてお話をいただいたが、今の話を含めて事務局からいかがですか。</p> |
| 事務局 | <p>50円単位では値上げしないというルールはない。ただ、平成20年以降は50円単位の値上げを行っていない事実があります。</p> |
| 委員長 | <p>委員より、単価と回数は分けて議論すべきではこの話があったが、ある程度の基準回数が必要ではないかと、また、仮に</p> |

| | |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 来年度、年間基準で実施するにしても不断の見直しをしなければひっ迫した状態が続くとの意見もあった。さらに議論を深めたいと思うがいかがですか。 |
| 委員 | 単価と基準回数に直接かかわる事ではないか、小学校では校務助手が給食費を担当しているので事務の手間があるとの話があったが、確かに50円単位でいければ良いかもしれないが、増えた分は校務支援の会計システムで全ての入力が終わるため、実際の手間は何かと思う。現金は、ほぼ扱っておらず、転出入のときだけです。全て口座からの振込や引き落としになる。また、保護者の方は何万何百何十円をきっちり口座に入れると思う。手数料もかかるから、プラスして引き落としに必要な額を入れると思う。 |

【委員長から】

- あと1回の会議で、給食費について確定していかなければならないため、便宜上、まず一食単価の話をさせていただいて、その後、基準回数に関するということで、分けて進めたい。

【質疑応答】

| | |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員長 | 給食費の据え置きが良いのか、やむを得ず値上げの方が良いのか意見をいただきたい。 |
| 委員 | 南区ではメニューにあさりが増えているという話が出ている。食育という面があるので、苦しい財政の下でバラエティーに富んだメニューが出せないということ自体問題ではないか。 また、気になっているのは社会情勢。コロナウイルスで想定値を使っているか、月変動、周変動など色々な変動値もあるなかで雇用状態も悪化しており、現行のところを推定で進めて来年度も本当に回っていくのかを危惧している。 |
| 委員 | 各学校で回数が違うところで、基準回数や単価で出来る学校もあればお金が足りなくなる学校もある。年度途中での返金もあり、足りなくなった場合、学校毎に徴収すべきとの意見もあった。据え置く場合は、回数の多い学校の救済策も検討が必要ではないか。 |
| 委員 | 先ほどの南区での意見について、栄養価を下げないで子どもたちに満足感を持たせるように考えている。例えばビタミン |

| | |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <p>ンAたっぷりの緑黄色野菜を取らせたいと思っても、コマツナやホウレンソウとモヤシでは、キログラムの単位が全く違う。免疫力を高めるために、タンパク質の多い食品を取らせたいと思うが、フィッシュバーガーにしたいところをポテトコロッケバーガーにするなど小さい工夫を重ねている。</p> <p>毎年取っているアンケートでは、朝食を食べてこない子どもが1割くらいいる。100%を目指すのが方針だが、食べてこない子、来られない子もいる。そういう子にとってお昼ご飯はすごく大切であり、給食費が足りないために作れないということは避けたい。</p> |
| 委員 | <p>今までの話を聞いていて、金額を客観的に見合うようにすることが当たり前で、一食単価掛ける年間基準回数で出ているのでいろいろ問題があると思う。</p> <p>一食単価だけを考えて、現状に合わせて上げざるを得ないということであれば、例えばガソリンが値上がるとか、小麦粉が値上がるのでパンが値上がりしますということで、給食のことで話題があっても納得すると思う。去年値上げしたばかりで保護者が大変と思うところを解決できれば、それが一番良いと思っていた。</p> |
| 委員 | <p>複雑な計算式で算出されている一食単価だが、この単価で実際に足りているのか。回数は関係なく、一食当たりの単価は足りているのでしょうか。</p> |
| 委員 | <p>その年の食材の単価にもよるが、各学校で工夫しながらというところが大きい。工夫しているため大丈夫、順調という意見が多いが、工夫をしなければ順調ではないというか、予算を立てながらやっている。</p> |
| 委員 | <p>基準回数もあり、未納の問題などいろいろなことが関わってくるので、一概には言えないがここ何年か厳しい状況が続いていることは確かだ。</p> |
| 事務局 | <p>いろいろな意見をありがとうございます。値上げという方向になったら、事務局としても対応するのでお願いいたします。</p> |
| 委員長 | <p>いずれにしても現時点は想定値で、次回の第3回までに確定値が示されるので、そこでまた詰めの議論をしていきたい。</p> |

【委員長から】

- 基準回数については、先ほど委員から詳細な資料が出たが、何らかの基準が必要ではないか、実回数で透明性、公正性を高めたらどうか、基準回数であっても定め方をさらに吟味していくという3通りがあったが、いかがか。

【質疑応答】

| | |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員 | <p>資料を見ていただきたいのだが、給食単価が基準回数からずれるとどれだけ違うかという話です。給食回数が多くなるとお金が大変になるという話をしていたが、少なくなったらどうなるのかについて極端な数字を拾っている。小学校では194の基準回数に対して182回の学校があった。一食で17円違う。中学校の表を見ていただきたいのだが、小学校は大体基準で食べるが、中学校は入試などいろいろな事情があって各学校の状況によって回数が違う。極端に言うと基準より10回多い中学生は1食17円少ない給食を出さなければならぬ計算になる。学校全体で調整するのでうまく丸めてくれていると思うが。</p> <p>令和2年度も元年度も基準回数でできている学校は2割程度でこれだけ差が出ている。回数が多いのであれば食べた分だけの回数で取るべきであるし、少ない場合も食べた回数だけ取るのが筋ではないかと思う。</p> |
| 委員 | <p>各学校の給食回数が違うことも、そもそもそれぞれの学校で行事が違うのだから、回数も給食費も違って仕方ないと思う。基準回数が一律なのに実施回数が極端に少ないことになれば保護者がそれを知った時の不満は大きいのではないか。客観的に考えると、実態に伴った給食費が普通と思う。</p> |
| 委員 | <p>会員に調査した結果、いろいろな意見が出てきているが、私の考えとしては、基準回数で実施したほうが良いと思っている。理由はいろいろあるが、市内での転出入の場合、給食回数が違うほか親子関係で額に差が出てくるため処理の煩雑さが生まれるのではないか。また、単独校であれば自校分の回数で行けるが、多くは親子給食で回数の差がどのようになるか、両学校で計算した金額がまとまるので、差が生まれてくる。</p> <p>一番懸念していることは、給食費を各学校で決めなければ</p> |

| | |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <p>ならない。その仕事を誰がいつするのか、それぞれの学校に応じていろいろなパターンがでてくる。</p> <p>給食という名前だけで栄養士のところに多く仕事がある。お金のことで給食という名前で栄養士のところに来た場合、経験のある栄養士はここまでは栄養士ですと管理職にお伝えできるが、経験の浅い栄養士の場合、全てではないにせよ、いろいろ担う場合が出てくると思っている。</p> <p>マニュアル等ができるかもしれないか、できたとしても読み取り方により、全市同じようにできないのではないか。</p> <p>先ほど委員から話があったように、基準回数を決めたいうえで年度末の追加補正の措置ができる体制であるとクリアになると思う。</p> |
| 委員 | <p>会としてどちらかが良いかということになると、基準回数のほうが良いとの意見のほうが多くある。しかし、個人の意見としては、回数分を集める方が公平だと思う。</p> <p>転出入の返金が煩雑との話もあったが、回数が出ているので、計算しやすいのではないかと思う。</p> <p>学校で回数を決めたり徴収するのは、これまでと同じ方法ではいけないので、煩雑に感じると思うが、そういうシステムが出来てしまえばそちらの方が公平ではないか。</p> |
| 委員 | <p>3学期が始まったときに給食のある学校とない学校があった。そうすると働きに出ている保護者からすると、給食費が上がる事よりも給食がないことの方が不公平感が大きくなる。</p> <p>事務処理の煩雑さの話が出ていたが、給食単価の月額額は2月まで決まっている。3月に半端を取る形になっていて、ここで調整させていただくということならばゼロで良いとなるとラッキーと思うし、いくら取りますと言われたら食べたので仕方ないと思う。</p> <p>給食がないことを考えるとおにぎり2つ買っても272円では買えない。給食があってそのお金を取っていただいた方がありがたい。</p> |
| 委員長 | <p>一食単価については値上がり方向が見えてきたが、基準回数については今後時間をかけて、例えばシステムを作るにしても仕事を委託するにしても転出入、生保、準保の話もあり、近々ではコロナウイルスだけではなくアスベストあり、</p> |

| | |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | <p>地震ありでマニュアルなしでいきなり実施回数では透明性、公平性は保たれるかもしれないが毎日深夜まで業務する校務助手、栄養教諭の顔を考えると難しいところもあると思う。</p> <p>今年度で議論は終わらないかもしれないが、継続して議論すべきことであり、公会計化になればすっきりする可能性もある。</p> <p>単価については値上げの方向で、基準回数と実施回数については今後、中期に渡って議論を深める形でよろしいでしょうか。</p> |
| 委員 | <p>基準回数よりも回数が多い学校は大変だが、少ない学校のお金をどう考えたらよいかと思う。</p> <p>回数が少ない学校は多くお金を取っていることについて問題はないのか。</p> |
| 事務局 | <p>給食費の中で1食の単価として還元している。給食費は実際に食べる分の食材費として保護者から年額で徴収する形になっているため、学校に使わずに残しておくのではなく、あくまでお子さんに還元する考えのもとで行っている。</p> |
| 委員 | <p>単純な質問だが、数十万人都市で実態に即して行っているまちは存在しているのか。札幌市が初めて実態に伴ってやることになれば大きな話になるが、実態に即して行っている市町村がどのくらいあるか気になった。</p> <p>実施回数で行っているところがあるのであれば、そのやり方が存在すると思う。できないほうを考えるよりも出来る方法を考えていったほうが問題は起きないと思う。この問題はほとんどの保護者が知らない問題で、表に出たときに大きな問題になるのはどちらかと考えたならば答えは出ていると思う。</p> |
| 委員長 | <p>議論するにしても5年、10年という話ではなく、スピード感を持つということだと思う。それについても次回3回目にお話できますか。</p> |
| 事務局 | <p>次回までに確認し、資料として提供したい。</p> |
| 委員 | <p>これから議論して給食費をどのように集めるかという話になると思うが、未納とも関わる事だが、未納が多いと給食の内容がそれだけ落ちる現状なので、可能かどうか分からないが、市のほうで集金、督促ができないか、そのようなことも念</p> |

| | |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 頭に入れつつ検討していただければと思う。 |
| 委員長 | 先ほども申し上げたが公会計化、公金化ということになる。 |
| 委員 | 未納について以前から思っていたが、児童手当を貰っている人がほとんどだと思うので、給食費を除いた部分を児童手当として支給すると未納の問題は無くなるのではと考えていた。給食とは直接関係はないが、今の話を聞いていて言わせていただきたいと思った。 |
| 委員長 | それは全員が思っていることかもしれないので、かなり大きな話になると思う。話題提供ありがとうございます。 それでは議事2を終えてよろしいでしょうか。 |

3 その他

【委員意見・質疑応答】

| | |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員長 | 議事3としてその他とあるが、何かございますか。 |
| 委員 | この後の校長会で話をしたいのだが、先ほどだしていただいた資料を使って話をすることになるのか、新たに資料がでるのか。 |
| 事務局 | 資料については、委員より分かりにくいとの意見があった。委員から別途資料をいただいているので他の委員からも具体的なイメージを持った資料を提出していただき、こちらとしても相談させていただき、それを踏まえた資料を作る。 |
| 委員長 | 2月の頭辺りで会議される団体が多いと思う。事務局はそれを踏まえてお願いします。 |
| 委員 | 委員から出された資料が大変分かりやすいので、当団体で情報共有として資料を出させてほしい。情報量が多いので、全部出さずにピックアップして出したいと思う。 |
| 委員長 | 事務局として、私文書を出してよいのでしょうか。 |
| 事務局 | 検討させていただく。委員から提案いただいた資料とご提案いただく予定の資料等を合わせて、資料に組み込み形でそれぞれの団体にご議論いただけるようなものを作ればと思っている。一旦こちらで確認させていただく。 |

【事務局からの説明】

- 第3回委員会は、2月18日（金）の午後を予定している。正式な開催通知

は後日送付する。

VII 閉会